

〈京銀〉 テレフォン・サービス ご利用のご案内

プッシュフォン専用

このたびは、〈京銀〉テレフォン・サービスをお申し込みいただきありがとうございます。

ご利用にあたりましては、この「ご利用のご案内」をよくご覧いただき、十分にご活用いただきますようお願いいたします。

ご利用いただけるサービス・ご利用時間

	サービスの種類	サービス内容	ご利用時間
■お振り込み・ お振り替えサービス	お振り込み	ご契約いただいたお支払口座から、「京銀」の本・支店の預金口座に、即時にお振り込みいただけます。 (ただし、ご入金口座は事前に登録が必要です) ご利用いただけるお振り込み例 (お支払口座) (ご入金口座) Aさんの普通預金 → Bさんの普通預金・C(株)の当座預金 D(株)の当座預金 → E(協)の普通預金・C(株)の当座預金	午前8:45～午後9:00 ※ただし、当座預金へのお振り込み(ご入金)は午後3:00まで(銀行休業日はご利用いただけません)
	お振り替え	ご契約いただいたお支払口座から、同一店舗の同一名義の預金口座に、即時にご預金をお預け替えいただけます。(ただし、ご入金口座は事前に登録が必要です) ご利用いただけるお振り替え例 (お支払口座) (ご入金口座) Aさんの普通預金 → Aさんの普通預金・当座預金・通知預金(通帳式)・積立式定期預金・積立定期預金・定期積金・納税準備預金 D(株)の当座預金 → D(株)の普通預金・当座預金・通知預金(通帳式)・積立式定期預金・積立定期預金・定期積金・納税準備預金 E(協)の通知預金 → E(協)の普通預金・当座預金(通帳式)	午前8:45～午後9:00 ※ただし、当座預金へのお振り替え(ご入金)は午後3:00まで(銀行休業日はご利用いただけません)
	お振り込み照会 お振り替え照会	上記の「お振り込み」や「お振り替え」の内容が、即時にご照会いただけます。	午前8:45～午後9:00 (銀行休業日はご利用いただけません)
■ご照会サービス	残高照会	普通預金や当座預金の残高が、即時にご照会いただけます。	
	振込入金明細照会	普通預金や当座預金に入金された振込金の明細が、即時にご照会いただけます。ご照会いただけるのは、ご照会日より過去10営業日間の振込金の明細です。 ※振込入金明細再照会にて何度でもご照会いただけます。(ただし、ご照会当日を含めて3営業日分)	午前8:45～午後9:00 (銀行休業日はご利用いただけません)
■ご連絡サービス	振込入金明細連絡	普通預金や当座預金に入金された振込金の明細をご連絡いたします。振込入金のご連絡方法には、次の3通りがあります。 ご都合にあわせてご利用ください。 ●都度連絡……ご指定口座(普通預金、当座預金)にお振り込みがあった場合、その都度(原則として1時間以内に)ご連絡いたします。 ●翌日一括連絡……振込入金分をまとめて、翌日の午前中に一括してご連絡いたします。 ●当日一括連絡……振込入金分をまとめて当日午後4:00から一括してご連絡いたします。	午前8:45～午後5:00 (銀行休業日はご利用いただけません) なお、月末、月初等の繁忙日には時間を延長してご連絡する場合があります。

プッシュフォンをご利用の場合の 京都銀行テレフォンサービス・センターの電話番号

京都 (075) 661-1911

大阪 (06) 6454-4661

お近くのサービスセンターをご利用ください。

 京都銀行

お振り込み・お振り替えご利用手順

1. 振込・振替のご依頼〔サービスコード 7①③〕

(普通預金・当座預金→普通預金・当座預金など)

お 客 さ ま			京都銀行テレフォンサービスセンター
項 目	プッシュフォン操作		
①京都銀行テレフォンサービスセンターを呼び出す	(京都 075 (661)1911) (大阪 06 (6454)4661)	→	こちらは京都銀行テレフォンサービスセンターです。サービスコードをどうぞ。
②サービスコード	7①③	→	振込・振替ですね。支店番号をどうぞ。
③支店番号 (3桁)	〇〇〇③	→	支払口座の預金の種類と口座番号をどうぞ。
④支払口座の預金の種類 (2桁) と口座番号 (7桁以内)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇③ <small>預金の種類 口座番号</small>	→	暗証番号をどうぞ。
⑤暗証番号 (4桁)	〇〇〇〇③	→	登録番号をどうぞ。
⑥登録番号 (3桁)	〇〇〇③	→	金額をどうぞ。
⑦金額 (最高10桁)	〇……③	→	そのままお待ちください。 ピッピッピッ {振込} {振替} 内容をご確認ください。
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>受付番号〇〇〇〇 〇〇〇番 (取引日) (受付番号)</p> <p>〇〇〇〇 〇〇〇預金 〇〇〇〇〇〇〇番 (預金店) (預金種類) (口座番号)</p> <p>〇〇~〇様の口座へ〇〇〇〇〇〇〇円の {振込} {振替} ですね。</p> </div> <p>よろしければ確認のコード「0」、取消なら取消コード「6」をどうぞ。</p>
⑧依頼内容の確認コード	①③	→	受付番号〇〇〇〇 〇〇〇番の {振込} {振替} を受け付けました。終了コードをどうぞ。
⑨終了コード	①③	→	ありがとうございました。

〔備考〕

- 「預金の種類」は、次のコードをご使用ください。
「12」普通預金
「11」当座預金
「16」通知預金
- 「口座番号」は、7桁以内でご入力してください。
- 登録番号は、あらかじめお申込みいただく入金口座に対し、〈京銀〉が指定する番号です。この番号は、あらかじめお客さまにご連絡いたします。
- 1回の操作でお振り込み・お振替できる金額は、お申込み時に設定していただいた最高限度額以内とさせていただきます。

2. 通知預金への入金(振替)のご依頼〔サービスコード 74#〕 (普通預金・当座預金→通知預金)

お 客 さ ま			京都銀行テレフォンサービスセンター
項 目	プッシュフォン操作		
①京都銀行テレフォンサービスセンターを呼び出す	(京都 075 (661)1911) (大阪 06 (6454)4661)	→	こちらは京都銀行テレフォンサービスセンターです。サービスコードをどうぞ。
②サービスコード	74#	→	振込・振替ですね。支店番号をどうぞ。
③支店番号(3桁)	000#	→	支払口座の預金の種類と口座番号をどうぞ。
④支払口座の預金の種類(2桁)と口座番号(7桁以内)	000000000#	→	暗証番号をどうぞ。
⑤暗証番号(4桁)	0000#	→	登録番号をどうぞ。
⑥登録番号(3桁)	000#	→	口数をどうぞ。
⑦口数(2桁)	00#	→	合計金額をどうぞ。
⑧合計金額(最高10桁)	0.....#	→	そのままお待ちください。 ピッピッピッ 内容をご確認ください。
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 受付番号0000 000番 (取引日) (受付番号) 0000 通知預金 00000000番 (預金店) (口座番号) 00~0様の口座へ 000で (口数) 000000円の振替ですね。 </div>
			よろしければ確認のコード「0」、取消なら取消コード「6」をどうぞ。
⑨依頼内容の確認コード	0#	→	受付番号0000 000番の振替を受け付けました。終了コードをどうぞ。
⑩終了コード	0#	→	ありがとうございました。

〔備考〕

- 登録番号は、あらかじめお申込みいただく入金口座に対し、〈京銀〉が指定する番号です。この番号は、あらかじめお客さまにご連絡いたします。
- 1回の操作でお振り替えできる合計金額は、お申込み時に設定していただいた最高限度額以内とさせていただきます。
- 口数は、1口から10口までご指定いただけます。

3. 通知預金の支払（振替）のご依頼 [サービスコード 75#]

(通知預金→普通預金・当座預金)

お 客 さ ま			京都銀行テレフォンサービスセンター						
項 目	プッシュフォン操作								
①京都銀行テレフォンサービスセンターを呼び出す	(京都 075 (661)1911) (大阪 06 (6454)4661)	→	こちらは京都銀行テレフォンサービスセンターです。サービスコードをどうぞ。						
②サービスコード	75#	→	振込・振替ですね。支店番号をどうぞ。						
③支店番号（3桁）	000#	→	支払口座の預金の種類と口座番号をどうぞ。						
④支払口座の預金の種類（2桁）と口座番号（7桁以内）	1600000000#	→	預入番号をどうぞ。						
⑤預入番号（6桁）	<table border="0"> <tr> <td>預金の種類</td> <td>口座番号</td> </tr> <tr> <td>000</td> <td>000#</td> </tr> <tr> <td>預入番号(始)</td> <td>預入番号(終)</td> </tr> </table>	預金の種類	口座番号	000	000#	預入番号(始)	預入番号(終)	→	暗証番号をどうぞ。
預金の種類	口座番号								
000	000#								
預入番号(始)	預入番号(終)								
⑥暗証番号（4桁）	0000#	→	登録番号をどうぞ。						
⑦登録番号（3桁）	000#	→	金額をどうぞ。						
⑧金額（最高10桁）	0.....#	→	そのままお待ちください。 ピッピッピッ 振替内容をご確認ください。						
			<table border="1"> <tr> <td> 受付番号0000 000番 (取引日) (受付番号) 0000 000預金 0000000番 (預金店) (預金種類) (口座番号) 〇〇～〇様の口座へ〇〇〇〇〇〇円の振替ですね。 </td> </tr> </table>	受付番号0000 000番 (取引日) (受付番号) 0000 000預金 0000000番 (預金店) (預金種類) (口座番号) 〇〇～〇様の口座へ〇〇〇〇〇〇円の振替ですね。					
受付番号0000 000番 (取引日) (受付番号) 0000 000預金 0000000番 (預金店) (預金種類) (口座番号) 〇〇～〇様の口座へ〇〇〇〇〇〇円の振替ですね。									
⑨依頼内容の確認コード	0#	→	よろしければ確認のコード「0」、取消なら取消コード「6」をどうぞ。 受付番号0000 000番の振替を受け付けました。 預入番号は000 000番です。 税金は000000円です。 税引後利息は000000円です。 終了コードをどうぞ。						
⑩終了コード	0#	→	ありがとうございました。						

【備考】

1. ⑤でインプットする「預入番号」は、通知預金通帳に「取引番号」と表示されているものと同一です。

● 3番だけ払戻される場合

0030003#

● 5番から7番まで払戻される場合

005007#

4. 振込・振替内容のご照会〔サービスコード 73#〕

お 客 さ ま			京都銀行テレホンサービスセンター
項 目	プッシュフォン操作		
①京都銀行テレホンサービスセンターを呼び出す	(京都 075 (661)1911) (大阪 06 (6454)4661)	→	こちらは京都銀行テレホンサービスセンターです。サービスコードをどうぞ。
②サービスコード	73#	→	振込・振替のご照会ですね。支店番号をどうぞ。
③支店番号（3桁）	000#	→	支払口座の預金の種類と口座番号をどうぞ。
④支払口座の預金の種類（2桁）と口座番号（7桁以内）	000000000# <small>預金の種類 口座番号</small>	→	暗証番号をどうぞ。
⑤暗証番号（4桁）	0000#	→	受付番号をどうぞ。
⑥受付番号（10桁）	0.....#	→	そのままお待ちください。 ご照会の内容をお知らせします。
			受付番号0000 000番 (取引日) (受付番号) 0000 000預金 00000000番 000番 (預金店) (預金種類) (口座番号) (預入番号) 00~0様の口座へ000円で000000円。 (口数)
			確認コードをどうぞ。
⑦終了コード	0#	→	ありがとうございました。

〔備考〕

1. 受付番号の入力方法は次の通りです。

0000000000

取引日 スタート番号 ラスト番号
 ─────────── 10桁を入力 ───────────

- ・12月3日の受付番号001番の照会

1203001001

- ・12月3日の受付番号001番から003番の照会

1203001003

2. ⑥でインプットしていただいた「受付番号」の対象データが通知預金への入金（振替）による照会の場合は、「預入番号」ならびに「口数」が回答されます。

ご照会サービスのご利用手順

1. 振込入金のご照会

サービスコード { ②①# } 未連絡の振込入金の内容をお知らせいたします

お客さま			京都銀行テレフォンサービスセンター
項目	プッシュフォン操作		
①センターを呼び出す	(京都 075 (661) 1911) (大阪 06 (6454) 4661)	→	こちらは京都銀行テレフォンサービスセンターです。サービスコードをどうぞ。
②サービスコード	②①#	→	振込入金のご照会ですね。支店番号をどうぞ。
③支店番号	〇〇〇#	→	預金の種類と口座番号をどうぞ。
④預金種類・口座番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇#	→	暗証番号をどうぞ。
⑤暗証番号	預金の種類 口座番号 〇〇〇〇#	→	そのままお待ちください。
		→	振込入金は〇〇件です。 〇〇月〇〇日分 1番〇〇〇様から〇〇〇円、振込銀行は〇〇〇〇です。 2番〇〇〇様から〇〇〇円、振込銀行は〇〇〇〇です。 ↑ 以上〇〇件の合計は〇〇〇円です。 確認コードをどうぞ。
⑥確認コード	①#	→	ありがとうございました。

- 誤ったコードの操作を3回以上続けたとき、または次の操作を促すご案内を3回繰り返しても操作がなかったときには電話は自動的に切れます。(照会の場合、以下同じです)
- 預金種類は普通=12、当座=11です。(照会の場合、以下同じです)

- すでにご連絡済のお取引について、ご照会が必要な場合には振込入金の再照会をご利用ください。この照会でお聞きいただいたお取引は、ご連絡済として取扱いさせていただきます。
- お振込み件数が6件以上ある場合には、5件ごとに「確認コード」の操作を要求します。

2. 振込入金の再照会

サービスコード { 当日分 ③①# 前々日分 ⑤①# } 当日、前日、前々日の振込分で、ご連絡済の振込入金について、ご指定の番号の振込内容をお知らせいたします

お客さま			京都銀行テレフォンサービスセンター
項目	プッシュフォン操作		
①センターを呼び出す	(京都 075 (661) 1911) (大阪 06 (6454) 4661)	→	こちらは京都銀行テレフォンサービスセンターです。サービスコードをどうぞ。
②サービスコード	③①# もしくは { ④①# ⑤①# }	→	振込入金のご照会ですね。支店番号をどうぞ。
③支店番号	〇〇〇#	→	預金の種類と口座番号をどうぞ。
④預金種類・口座番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇#	→	暗証番号をどうぞ。
⑤暗証番号	預金の種類 口座番号 〇〇〇〇#	→	ご指定の番号をどうぞ。
⑥指定番号	①①①①①①⑤# 最初の連絡番号 最後の連絡番号	→	そのままお待ちください。 ご照会の内容をお知らせします。 〇〇月〇〇日分 1番〇〇〇様から〇〇〇円、振込銀行は〇〇〇〇です。 ↑ 5番〇〇〇様から〇〇〇円、振込銀行は〇〇〇〇です。 以上〇〇件の合計は〇〇〇円です。 確認コードをどうぞ。
⑦確認コード	①#	→	ありがとうございました。

- すでにご連絡済のお取引で再度内容を確認したい場合にご利用ください。ただし、ご利用できるのは当日、前日、前々日の振込分に限定させていただきます。

- 「ご指定の番号をどうぞ」のご案内に対し、もう一度お聞きになりたいお取引の最初と最後の連絡番号を操作してください。
{ 1件の場合は、その連絡番号を2度くり返して操作してください。なお、指定の範囲は999番までです。 }

3. 当日残高のご照会 { サービスコード } ご照会時点での残高およびお支払できる金額をお知らせいたします

①①#

お客さま			京都銀行テレフォンサービスセンター
項目	プッシュフォン操作		
①センターを呼び出す	(京都 075 (661) 1911) (大阪 06 (6454) 4661)	→	こちらは京都銀行テレフォンサービスセンターです。 サービスコードをどうぞ。
②サービスコード	①①#	→	残高照会ですね。 支店番号をどうぞ。
③支店番号	〇〇〇#	→	預金の種類と口座番号をどうぞ。
④預金種類・口座番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇#	→	暗証番号をどうぞ。
⑤暗証番号	預金の種類 口座番号 〇〇〇〇#	→	そのままお待ちください。 ただいまの預金残高は〇〇〇円です。 (なお、お引き出し可能金額は〇〇〇円です。) 繰り返します。 ただいまの預金残高は〇〇〇円です。 (なお、お引き出し可能金額は〇〇〇円です。) 確認コードをどうぞ。
⑥確認コード	①#	→	ありがとうございました。

- 貸越残高の場合には、「ただいまの融資残高は……」とお知らせいたします。
- お引き出し可能金額は、ご預金残高中に未決済の他店券を含み、かつ当該他店券額を差し引いた残高がプラスの場合のみ、そのプラス金額をお知らせいたします。

4. 前日残高のご照会 { サービスコード } 前日の残高をお知らせいたします

①②#

お客さま			京都銀行テレフォンサービスセンター
項目	プッシュフォン操作		
①センターを呼び出す	(京都 075 (661) 1911) (大阪 06 (6454) 4661)	→	こちらは京都銀行テレフォンサービスセンターです。 サービスコードをどうぞ。
②サービスコード	①②#	→	残高照会ですね。 支店番号をどうぞ。
③支店番号	〇〇〇#	→	預金の種類と口座番号をどうぞ。
④預金種類・口座番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇#	→	暗証番号をどうぞ。
⑤暗証番号	預金の種類 口座番号 〇〇〇〇#	→	そのままお待ちください。 〇〇月〇〇日の預金残高は〇〇〇円です。 繰り返します。 〇〇月〇〇日の預金残高は〇〇〇円です。 確認コードをどうぞ。
⑦確認コード	①#	→	ありがとうございました。

- 貸越残高の場合には、「ただいまの融資残高は……」とお知らせいたします。

ご連絡サービスのご利用手順

お客さま			京都銀行テレホンサービスセンター
項目	プッシュフォン操作		
	お呼び出しは30秒間行ない、通じない場合には30分間隔でさらにご連絡できるまでお呼び出しをいたします。それでも通じない場合には、次回のご連絡の際にあわせてご連絡いたします。	←	(お客さまをお呼び出し) こちらは京都銀行テレホンサービスセンターです。 毎度ありがとうございます。 ただいまから〇〇預金(口座番号)の振込入金のご連絡をいたします。 暗証番号をどうぞ。
①暗証番号	〇〇〇〇#	→	振込入金は〇〇件です。 〇〇月〇〇日分 1番〇〇〇様から〇〇〇円、振込銀行は〇〇〇〇です。 2番〇〇〇様から〇〇〇円、振込銀行は〇〇〇〇です。 }以上〇〇件の合計は〇〇〇円です。 確認コードをどうぞ。
②確認コード	①#	→	ありがとうございました。

●連絡いたしました内容をもう一度お聞きになりたい場合は、「確認コードをどうぞ」のあとで以下のように操作してください。

{ ⑨# …… 連絡いたしました内容をもう一度復唱いたします。 }
{ ⑨①①③# …… 指定の連絡番号の内容をもう一度復唱いたします。 }

(指定の番号)

●お振込み件数が6件以上ある場合には、5件ごとに「確認コード」の操作を要求いたします。

振込入金連絡では、ご都合の悪い

時間・曜日・期間を指定いただくことも可能です。

京銀テレホンサービスでは、ご都合の悪い時間帯や曜日、期間をあらかじめ登録いただきますと、京銀テレホンサービスセンターからのご連絡をいたしませんので、ご都合に応じてお申し出ください。

例えば……

①通知不要時間をご指定
いただく場合



早朝やお昼休み時間、あるいは繁忙時間帯など、ご都合の悪い時間帯を1時間単位でご指定いただきますと、その時間帯は振込入金のご連絡をいたしません。

②通知不要曜日をご指定
いただく場合



土曜日や日曜日以外の定休日など、ご都合の悪い曜日をご指定いただきますと、その曜日は、振込入金のご連絡をいたしません。

③通知不要期間をご指定
いただく場合



お正月休み、お盆休みの休業期間など、ご都合の悪い期間をご指定いただきますと、その期間は振込入金のご連絡をいたしません。

特殊なプッシュフォン操作のご案内

特殊コードを利用して、下記のようなお取扱いもできます

このような場合	プッシュボタン	操 作 方 法
繰り返しお聞きになりたい場合	⑨#	音声内容をもう一度お聞きになりたい場合に操作してください。 (例) 「確認コードをどうぞ」→⑨#→「暗証番号をどうぞ」
途中で訂正される場合	*	操作途中で誤りに気づかれた場合には、*を操作してから正しい操作を最初からお願いします。 (例) 暗証番号①②③④を誤って①②③⑤と押した場合 ①②③⑤→*→①②③④#
途中で中止したい場合	*#	何らかの事情で通話を中止なさる場合に操作してください。 (例) 「確認コードをどうぞ」→*#→通話断絶 「暗証番号をどうぞ」→①②③④→*#→通話断絶
連続して「お振り込み」「お振り替え」をご利用される場合	③# または ⑤#	終了コード (⑩#) を操作し、センターから「ありがとうございました」のメッセージを受けたあと電話が切れるまでに次のコードを操作してください。 (例) ③#→「支店番号をどうぞ」…別の支払口座に変更して連続 ⑤#→「登録番号をどうぞ」…同一支払口座について、別の入金口座に変更して連続
連続して照会される場合	③# または ④# {振込入金} {の再照会}	確認コード (⑩#) を操作し、センターから「ありがとうございました」のメッセージを受けたあと電話が切れるまでに次のコードを操作してください。 (例) ③#→「支店番号をどうぞ」……別の照会対象口座に変更して連続 ④#→「ご指定の番号をどうぞ」…同一照会対象口座について、別の指定番号に変更して連続
「お振り込み」「お振り替え」から照会に連続される場合	①# または ②#	終了コード (⑩#) を操作し、センターから「ありがとうございました」のメッセージを受けたあと電話が切れるまでに次のコードを操作してください。 (例) ①#→「サービスコードをどうぞ」…全ての支払口座について照会に連続可能 ②#→「サービスコードをどうぞ」…同一支払口座について、照会に連続可能
照会から「お振り込み」「お振り替え」に連続される場合	①# または ②#	確認コード (⑩#) を操作し、センターから「ありがとうございました」のメッセージを受けたあと電話が切れるまでに次のコードを操作してください。 (例) ①#→「サービスコードをどうぞ」…全ての照会対象口座について、「お振り込み」「お振り替え」に連続可能 ②#→「サービスコードをどうぞ」…同一照会対象口座について、「お振り込み」「お振り替え」に連続可能

ご利用上のご注意

- 暗証番号は他の人に知られないようにしてください。（キャッシュカードの暗証番号とは別にしてください。）
- 通信機器や通信回線の障害など、やむを得ない事情により、ご連絡が遅延したり、「お振り込み」「お振り替え」「ご照会」が不能になることがありますが、この場合にはお取引の営業店へお問い合わせください。
- 振込ご依頼人からの訂正依頼など何らかの理由により、すでにご連絡または応答した内容につきまして、変更または取消をすることがあります。
- ご不明な点および電話番号の変更などがございましたらお取引店へご連絡ください。

〈京銀〉 テレフォン・サービスについてのお問い合わせ
ご相談はお気軽に京銀へ

 京都銀行